

RPPC メールマガジン 第 710 号

リサイクルポート推進協議会（平成 30 年 1 月 24 日発行）

■先週・今週の報道発表

1. 「特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律施行令及び行政不服審査法施行令の一部を改正する政令」等の閣議決定について
2. 中央環境審議会土壌農業部会土壌制度小委員会（第 1 2 回）の開催について

■RPPC 事務局からのお知らせ

リサイクルポート施策の高度化研究会 第 2 回研究会開催のご案内【再掲】

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 須崎港の改訂案を地港審で了承、バルク船の大型化に対応
2. 大阪港北港南地区航路附帯施設、WTO で 3 件発注予定
3. 2017 年の訪日クルーズ旅客数は前年比 27% 増に
4. 三河湾で湾域の環境改善方策、浚渫土で埋戻し等

=====

◇先週・今週の報道発表

1. 「特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律施行令及び行政不服審査法施行令の一部を改正する政令」等の閣議決定について

～詳細については下記 URL をご確認ください～

<http://www.env.go.jp/press/105028.html>

## 2. 中央環境審議会土壌農薬部会土壌制度小委員会（第12回）の開催について

～詳細については下記 URL をご確認ください～

<http://www.env.go.jp/press/105000.html>

=====

### ◇RPPC 事務局からのお知らせ

第2回リサイクルポート施策の高度化研究会を開催いたします。【再掲】

日時:平成30年2月2日(金)17:00～19:00

会場:フクラシア丸の内オアゾ Hall B (丸の内北口ビルディング 16階)

※詳細は添付資料をご確認下さい。

参加者は、会場の収容人数の都合により、ここでの申込はリサイクルポート指定港の港湾管理者及び地元自治体の方に限らせていただきます。

なお、研究会資料は各部会・PT開催時に配布を予定しています。

=====

### ◇リサイクルポートに関する最新の情報

#### 1. 須崎港の改訂案を地港審で了承、バルク船の大型化に対応

高知県は1月16日、高知県地方港湾審議会を開催し、須崎港の港湾計画改訂案について審議し、原案通り了承した。バルク船の大型化に対応し、大峰地区に水深13m延長260mの公共ふ頭を計画している他、港町地区において緊急物資輸送機能を確保するため水深7.5mの耐震強化岸壁を位置付けた。須崎港計画改訂案は今年3月開催予定の国土交通省交通政策審議会港湾分科会に上程し、計画決定していく方針。今回の須崎港の改訂計画案は平成40年代前半を目標としたもので、「元気を生み出す須崎港」を標語に掲げ、物流、防災、交流の3施策を柱とする具体計画を位置付けている。

.....

## 2. 大阪港北港南地区航路附帯施設、WTOで3件発注予定

近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所は、事業中の大阪港北港南地区航路（水深16m）附帯施設護岸整備で、平成30年度第1四半期の発注案件としてWTO対応3件の工事を挙げている。いずれも7.4億円以上15億円未満工事。

対象工事は、▽大阪港北港南地区航路（マイナス16m）附帯施設護岸

(1) 等基礎工事、▽大阪港北港南地区航路（マイナス16m）附帯施設護岸

(2) 基礎工事（第1工区）、▽大阪港北港南地区航路（マイナス16m）附帯施設護岸

(2) 基礎工事（第2工区）、の3件。

同附帯施設は航路浚渫で発生する土砂を受け入れる施設。

護岸（1）延長約780m、護岸（2）約850m、護岸（3）約800mからなっている。

.....

## 3. 2017年の訪日クルーズ旅客数は前年比27%増に

国土交通省港湾局は1月16日、2017年の訪日クルーズ旅客数並びに我が国港湾へのクルーズ船寄港回数の速報値を公表した。

訪日クルーズ旅客数（外国人旅客数）は、前年比約27%増の253万人、寄港数は前年比約37%増の2765回といずれも過去最高を記録した。

港湾局では2020年の訪日クルーズ旅客数500万人目標を掲げており、今後も受け入れ環境の整備など必要な施策を推進していく。

.....

## 4. 三河湾で湾域の環境改善方策、浚渫土で埋戻し等

中部地方整備局三河港湾事務所は、三河湾の環境再生に取り組んでいる。同事務所が発注した泊地浚渫工事から発生する土砂を、試験的に湾内の深堀跡や浅場・干潟造成に有効活用する。同事務所では今年度、みなと総合研究財団に「三河湾環境再生効果検討業務」を委託しており、貧酸素水の抑制効果などを継続調査しデータを整理することになっている。中部地整では得られた成果を今後の海域環境の取組みに活かす。

【港湾空港タイムス 18 年 01 月 22 日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長代行：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：青木 信裕 新日鐵住金（株）

山崎 和宣 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

ツネイシカムテックス（株）

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、安田

URL：[www.rppc.jp](http://www.rppc.jp) E-mail：[rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。